

トピロリック® Webセミナー

日時

2020年7月27日(月)

① 12:30～13:10 ② 13:40～14:20

※①②は同じ内容の講演です。ご都合の良い時間でご参加ください。

実臨床に即した高尿酸血症治療 ～肥満症、糖尿病からの考察も含めて～

演者

大阪市立大学大学院医学研究科 代謝内分泌病態内科学 講師

くらじょう まさふみ

藏城 雅文 先生



◇ご略歴◇

- 2003年 3月 大阪市立大学医学部 卒業
- 2011年 3月 大阪市立大学大学院医学研究科 臨床医科学 代謝内分泌病態内科学 修了
- 2010年10月 兵庫医科大学 内科学 内分泌・代謝科 助教
- 2012年 2月 兵庫医科大学 内科学 内分泌・代謝科 講師
- 2013年 4月 兵庫医科大学 内科学 糖尿病・内分泌・代謝科 講師
- 2016年 4月 大阪市立大学大学院医学研究科 代謝内分泌病態内科学 講師

日本痛風・尿酸核学会 認定痛風医・評議員、日本内科学会 認定内科医・総合内科専門医・近畿支部評議員
日本内分泌学会内分泌代謝科 専門医・指導医・評議員

〔概要〕

肥満に起因するインスリン抵抗性は、腎臓での尿酸再吸収促進に加え、肝臓におけるXOR活性を亢進させ、尿酸産生を促進させることが示されている。また、インスリン抵抗性が深く関与する糖尿病性腎症患者に対する、トピロキシostatの投与は、尿酸値の低下はもとより、参考情報ではあるが腎機能 (eGFR) の悪化は認められずプラセボ群と比較して有意差が認められ (UPWARD試験)、またトピロキシostatの低用量群 (40mg/日) 及び高用量群 (160mg/日) の比較試験では、高用量群において投与前と比較したアルブミン尿の有意な低下に加え、血糖コントロールの改善を認めている (ETUDE試験)。肥満に密接に関連するXOR活性の亢進は、糖尿病患者における腎機能障害及び血糖コントロールの増悪に寄与する可能性がある。

主催  株式会社 富士薬品

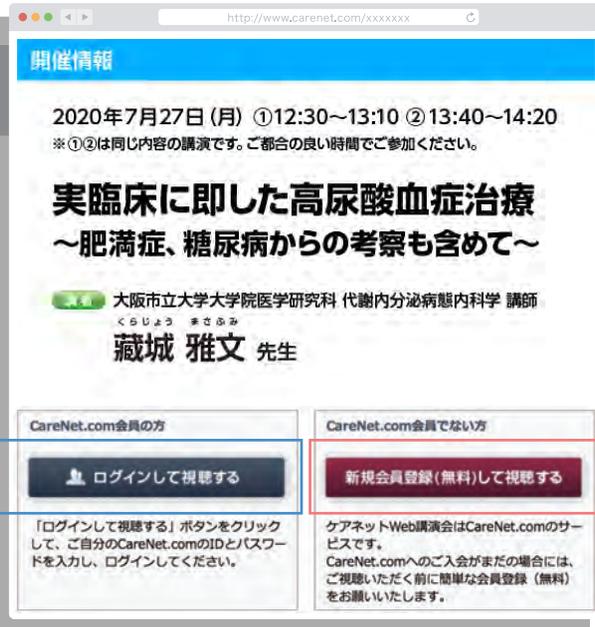
Web講演会 ご視聴方法

※Web講演会のご視聴は医師のみ可能です。

登録/視聴
無料

URL <https://www.carenet.com/top0727> にアクセスしてください

CareNet.com
ログイン画面



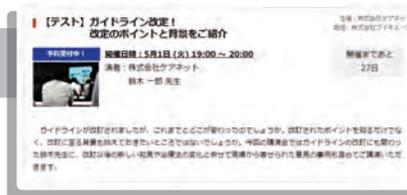
登録済みの先生は
こちらからログイン

未登録の先生は
こちらから新規会員登録

講演会案内画面より予約

講演会案内画面より予約

講演会案内画面



簡単なアンケートにご回答のうえ、
事前予約をお済ませください。
予約をすると、講演会のリマインド
メールを受け取ることができ、
スムーズにご視聴いただけます

講演会開催時刻に講演会画面にアクセス頂くと講演会をご視聴いただけます

サイト改善のため、画面は予告なく変更される場合があります。

新規登録をご検討の先生へ

CareNet.comに新規会員登録を頂いた場合、ご視聴いただくまで数日のお時間を頂戴します。講演会当日の直前にご登録いただくと講演会がご覧いただけない場合がございますので、お早めにご登録くださいますようお願い申し上げます。

ご不明な点は・・・

CareNet ケアネットカスタマーセンター

tel. 0120-606-002

フリーダイヤル

受付時間 平日 10:00~17:00